

私たちがいっしょに  
市政でがんばります



くらし・営業が成り立つようにしてほしい。若者に雇用を——。

県民の願いは切実なのに、大型開発に熱中し、県民所得は全国44位の県政。「これでくらしがよくなるのか」との声も広がっています。

自民から民主へ政権を変えたのに、政治の味は変わらない。経済も農漁業も平和も不安です。

諫早湾干拓の開門調査、乳幼児医療費の窓口負担なし——いま、はば広い県民と日本共産党の共同が、政治を前へ動かしています。私は、これからは、県民の願いにたつて提案し、ともに行動します。

こんどの県議選は、県民の声で政治を動かすチャンスです。ごいっしょに政治を変えましょう。

いつも心は県民のために  
ごいっしょに政治を変えましょう

4月10日  
県議選



県議会議員 **堀江ひとみ**

**略歴**

- 1959年生まれ。五島・奈留島で育つ。集団就職で愛知の紡績工場に。夜間高校を経て日本福祉大学三部を卒業。
- 1982年民主医療機関連合会(民医連)に就職。
- 1991年長崎市議に(4期)。2007年長崎市区から県議に(1期)。
- 家族は夫。

ブログ「堀江ひとみの徒然記」



JCP長崎 2011年2月号外 発行:日本共産党長崎県委員会 長崎市扇町1-8  
Tel.849-6481 日本共産党の長崎県議選・長崎市議選の予定候補者と見解を紹介します。  
日本共産党 長崎 検索

**日本共産党**

「県政に送ってよかった」  
くらしを守る県民の宝の議席



党派をこえて **堀江ひとみを再び県政へ**

住宅リフォーム助成に期待。ぜひ全県で



長崎市では住宅リフォーム制度が始まりました。ぜひ、県にもこの制度をつくるために堀江県議に頑張って欲しい。

諫早湾干拓の開門調査へ力になってくれた



堀江県議は県議会で、一貫して「開門」を求めて頑張ってくれました。一日も早い開門のために今後も力を貸して欲しい。

核廃絶は悲願運動を後押ししてくれる



一日も早い核廃絶は私たちの悲願です。いつも私たちの運動を後押ししていただき、頼もしく思っています。

いつも拍手をしながら聞いています

元市役所幹部

市議時代も良い討論をしていたので、県議会で堀江さんの質問に注目していました。ますます論戦にみがかかかっており、いつも拍手をしながら聞いています。

現場に足を運び声をとどけてくれる 滑石学童ひまわりクラブ **鶴田百代**



学童保育は施設や運営などで本当に苦勞ばかりです。堀江さんは市議時代から現場に足を運び、私たちの声を行政に届けてくれありがたいと思っています。

また、滑石地域の環境整備などにも尽力してくれました。この地域も高齢化がすすんでいます。これからも安心して住めるよう、地元の代表としても期待しています。

「お金の切れ目が、命の切れ目になる政治は許せない」——堀江ひとみの原点

働きながら、高校・大学に通う痛みがわかる苦勞人



●五島列島で、イカつり漁師の娘として成長。どんなにイカがとれても、船の燃料代にしかならなかった父の苦勞を見て育つ。

ケースワーカー、市議として医療・福祉守る先頭に

●民医連の病院でケースワーカーとして働く。治療代が払えない患者と向き合うことで「お金の切れ目が命の切れ目の政治は許さない」が信条に。



夫、息子、娘は私のよき理解者 家族にささえられて

●息子が、高校生になって学校にいけなくなった。親として子どもを信頼し見守ることが、どんなに大変で大事なことが、息子に学んだ。(ブログ「堀江ひとみの徒然記」より)



●娘は、「おかあさん、ポスターになる仕事だけはやめて」と泣いて訴えたが、息子は、母親への支持を同級生に話していた。そんな二人の子どもたちも、今では、夫とともに私のよき理解者。(同上)

●15歳のとき集団就職して、高校・大学と昼働き夜学ぶ生活。どんな困難なことでもコツコツと頑張れば達成できることを学ぶ。

●市議16年のうち10年間は厚生委員会に所属。中学校給食の実現や乳幼児医療費の助成拡大など市民の福祉と医療を守る先頭にたつ。

●議員にのぞむこと 日本共産党県政・市政アンケートより

- 1位 ムダづかいのチェック 67%
- 2位 住民の声を聞いてほしい 47%

# この声にこたえて ホントに役立つ県議を

## なくてはならない日本共産党・堀江ひとみの議席



### ストップ!ムダづかい 予算を県民のくらし応援へ

#### 負担軽減で家計をあたためる

- 国保税1世帯1万円引き下げ
- 子どもの医療費 中学卒業まで無料に  
国保と子どもの医療費無料化をあわせて年約55億円必要。長崎新幹線や県庁舎移転などやめればできます。

#### 仕事を増やして地域を元気に

- 約4千人の特別養護老人ホームの待機者をなくす  
440億円の仕事と1800人の雇用創出に。福祉の充実の仕事と雇用を増やします。
- 住宅リフォーム助成制度創設  
工事費の10%を補助する制度。秋田県では半年間で16億5千万円の補助で252億円の仕事おこしに。長崎市で実施。県でも実施を。
- 小中高校の耐震化を全国なみに引き上げる  
県内552施設で実施して、160億円以上の仕事創出。

#### ムダづかいをやめる

20数分短縮のために  
●長崎新幹線の建設費 3000億円以上(総事業費)

中心地がさびれて「おくち」もできない?  
●県庁魚市跡地への移転のためごみ金 371億円

●議員日当の廃止(長崎市区) 税金での海外視察中止

農漁業を破壊するTPP反対の声を長崎から全国へ

1

### 県民と力をあわせて くらしを守る議席

日本共産党の堀江県議は、県民の運動とむすんで県政を動かしてきました。住民の苦難解決を活動の原点にする日本共産党の議員だからがんばれます。



#### 乳幼児医療費の窓口払いをなくす

市議時代からのライフワークは乳幼児医療費の無料化。就学前まで広げるのに貢献しました。県議会の初質問で、「窓口で立て替える必要のない制度に」と要求。4月から県下の全自治体で乳幼児医療費の窓口払いをなくす。先行して窓口払いをなくした長崎市に対し、県が補助金を1億円削減。「以前のように補助を」と貫いて要求。世論の広がりによって補助金が復活しました。

#### 県がん対策推進条例、党派をこえて提案

「一人でも多く、がんから命を救おう」と堀江 県議は女性県議と条例素案を検討。全議員をこえて力をあわせるのが日本共産党です。の提案で条例が制定に。一致する要求で党派

2

### ムダづかい、派遣切りノイ 県民の立場でスジとおす議席

大型開発の一方で、学校耐震工事や特別養護老人ホームなど、身近な公共事業はあと回しの県政。堀江県議は企業・団体献金をうけとらない日本共産党の議員として、大企業やゼネコンではなく、県民の立場でスジをとおしてきました。

#### 諫早湾干拓の開門調査

諫早湾干拓事業や長崎新幹線などムダづかいを県政の大問題にしてきた日本共産党。ついに、諫早湾干拓では、県民の運動におされて、政府が開門調査を表明しました。



#### ソニー派遣切り、知事を動かす

県が18億円も補助金を出すソニー長崎が派遣社員100人解雇。堀江県議はソニーの不当性を訴え、「雇用継続」を知事に要求。当時の金子知事は派遣会社へ「雇用継続」を要請。道理ある提案が知事を動かしました。

#### 大型開発に熱中でくらしよならず

県民所得(一人あたり)	44位
実収入(一世帯あたり)	46位
必要な公共事業は後回し	
小中学校の耐震化	44位
特養老人ホーム待機者	約4千人

3

### 県議会でしつかり仕事をすすめる議席

#### あらゆる機会をとらえて発言

一般質問が年60分と制限される県議会。総括質疑や、予算・決算での討論、意見書での討論、常任委員会や特別委員会の審議、議員日当削減、政務調査費の領収書添付



4年前当選してすぐ、議会改革について県へ申し入れ。そのうち、政務調査費の領収書添付しての公開や、議員日当の約1千万円削減が実現しました。

### 自民党・民主党・社民党・公明党・その他の議員は...

#### 4年間で、のべ44名、税金で海外「視察」 2012万円

	のべ人数	旅費	主な行き先
自民	24名	1434万円	アメリカ・欧州・ニュージーランドなど
改革21(民主・社民)	12名	337万円	欧州・中国・韓国など
公明	1名	22万円	中国
その他党派	7名	219万円	ベトナム・ニュージーランドなど

#### 長崎新幹線、諫早湾干拓など ムダづかいに「異議なし」



自民や公明の県議らがハチマキを締めて、議場で(諫早湾干拓の)「開門反対」などのシュプレヒコール。堀江県議の抗議の申し入れに議長は「止めなければいけないのかも知れない」と反省の弁。

#### 県民の願い・思いにこたえず

- 「ゆきとどいた教育を求める請願」(2010年12月議会)・・・自民、民主、公明が反対し不採択に。民主は09年の同じ請願には賛成したのに、一転して反対に。堀江議員は紹介議員に。
- 「防衛予算の増額を求める意見書」(2010年12月議会)・・・自民・公明・民主の議員ら40名が提案し採択。「恒久平和を求め、県民の願いに応えられない」と堀江県議は反対討論。